

# 碧南ロータリークラブ週報

第2479回例会 平成21年11月18日(水)

● 会長 鈴木 並生 ● 幹事 棚田 道和 ● 会場監督 (SAA) 新美 真司

■ 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール  
 ■ 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90  
 TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100  
 ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>  
 E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)

■ 会報委員 岡本明弘・新美雅浩・大澤明敬・西脇博正



2009-2010年度  
国際ロータリーのテーマ  
THE FUTURE OF ROTARY  
IS IN YOUR HANDS

## ● 斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

## ● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

## ● 本日のお客様

名古屋中小企業投資育成(株) 業務第六部 調査役代理 飯味 清氏

鈴木並生会長



## 会 長 挨 拶

今日は、海洋国家である日本の食生活が、魚介類から肉類へとじわじわとシフトしていると言う記事が新聞に出ていましたので、紹介させていただきます。

水産白書によりますと、肉類の摂取量は2006年を境について魚介類を逆転し、世代別には若い層ほど魚離れが加速する傾向も浮かび上がっています。一人一日当りの魚介類と肉類の摂取量を見ると、1997年時点で魚介類は98.2g、肉類は80.3gで魚介類の方が2割ほど高かったのですが、2006年には魚介類80.2g、肉類80.4gと肉類はあまり変化がないのですが、魚介類が減少して初めて逆転しました。その翌年の2007年も肉類優勢が続いているそうです。世代別に10年間の増減を調べますと、特に魚離れが目立つのは10代後半と30~40代で摂取量は約3割減。続いて10代前半までの子供と50代の約2割減。60代、70代以上と20代の減少は1割程度に止まったとの事です。全ての世代で魚介類の摂取量は減っているものの、全般的に高齢者ほど減り方が鈍い様子がうかがえます。2007年時点で魚介類と肉類の摂取量のどちらが多いかを世代別に調べますと、肉類が優勢だったのは40代以下で、50代以上では魚介類の方が多く、どうやら肉派か魚派かは、50歳を境に分かれているようです。

どうして、日本人は魚介類を敬遠するようになったのでしょうか？

1. 小骨やニオイがあって食べにくい。
2. 煙や生臭いニオイのほか、下処理等に時間がかかって調理がしにくい。
3. 肉のほうが食べやすくて料理もしやすい。

などが、理由だと水産庁はにらんでいるようです。食事や調理などの簡便志向が消費の魚離れを加速させており、その背景には子供の通塾率の上昇、単身世帯や共働き世帯の増加もあります。

そんな影響からか、魚を食べるのに欠かせない、箸を正しく使えない子供も増えていると言います。伝統的な食習慣は着実に変貌しつつあります。魚を食べない日本人は、一体何処へ向かうのだろうかと少し考えさせられる記事でありました。

## 幹事報告

- 例会変更等はお手元の幹事報告を参照下さい。
- 地区大会ホストクラブ豊橋RCからの地区大会参加の礼状を紹介します。
- メールボックスに、ロータリー・クラブ委員会規程を入れましたのでご確認下さい。
- 先週の例会に参加されました由仁町長より、田園住宅のパンフレットを預かりましたので回覧させていただきます。



棚田道和幹事

## 委員会報告

### 〈出席奨励委員会〉

総会員数76名(内出席免除者16名の内出席者14名)出席者55名	
出席対象者 55/72名	出席率 76.39%
欠席者21名(病欠者2名)	前々回修正出席率 98.59%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

### 〈ニコボックス委員会〉

- 新美 宗和君** 11月12日、3クラブゴルフ大会にて優勝することができました。一番喜んだのは女房でした。ありがとうございました。  
昨日、文化会館にて防災講演会を開催したところ、多数の方に参加いただきありがとうございました。
- 角谷 信二君** 11月13日(金)杉浦健次さんにお世話になりました。又、11月14日(土)碧南市消防団が知事より表彰を受けました。
- 栗津 康之君** 本日の卓話の講師を紹介させていただきます。

## 卓話

名古屋中小企業投資育成(株) 業務第六部 調査役代理 **飯味 清氏**

私どもの会社は、中堅・中小企業様の成長発展のご支援をさせて頂く国の政策実施機関という位置付けにあります。さて昨年9月のリーマン・ショック以降大変な不況が続いていますが、この間、私どものお客様の中で色々なコスト削減策を実行しており、その実例の一部を本日ご紹介してまいりたいと思います。



(配布されました下記の資料に基き説明がなされました)

本日、説明しました以外にも多くの情報・レポートが当社にはありますので、希望されます方は本日配布させて頂きましたハガキをご送付下さればお分けいたしますので、ご遠慮なく送って頂ければと思います。

最後に私どもの会社を少し宣伝させて頂きます。事業継承対策で株価が非常に高く相続税に苦慮されているとか、問題ある株主がいて株主構成を是正したいとか、長期安定株主を確保したいとか、あるいは後継者を育成したい等色々な経営課題について私どもの会社では支援させて頂いております。もしそのような課題がありましたら、ハガキにその課題について記入して送付して頂ければ、ご相談に乗りたいと考えております。よろしく申し上げます。本日はご清聴ありがとうございました。

# 不況対応に関する調査報告

(調査期間 2020年5月～2020年7月)

名古屋中小企業投資育成株式会社



**【価格引き下げ】**

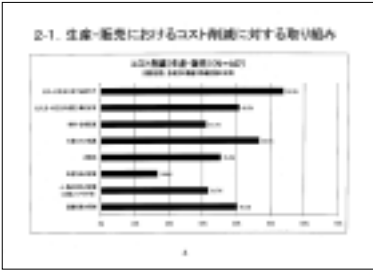
- (1) 価格引き下げの理由
  - ① 価格競争の激化による価格低下
  - ② 価格競争の激化による価格低下
- (2) 価格引き下げの状況
  - ① 価格引き下げの範囲
    - ①-1 価格引き下げの範囲 (例: 全品引き下げ、一部品引き下げ)
    - ①-2 価格引き下げの範囲 (例: 一部品引き下げ)
  - ② 価格引き下げの時期 (例: 2020年5月～7月)
- (3) 価格引き下げの効果
  - ① 価格引き下げによる効果 (例: 売上増加、利益増加)
  - ② 価格引き下げによる効果 (例: 売上減少、利益減少)
- (4) その他
  - ① 価格引き下げ以外の対応 (例: 販路開拓)
  - ② 価格引き下げ以外の対応 (例: 販路維持)

**②-1 人件費削減**

②-1-1 人件費削減の理由

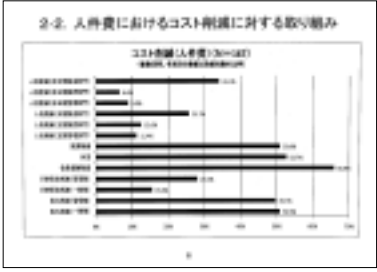
②-1-2 人件費削減の状況

②-1-3 人件費削減の効果



**【生産コスト削減】**

- (1) 生産コスト削減の理由
  - ① 生産コスト削減の理由 (例: 生産コスト削減)
  - ② 生産コスト削減の理由 (例: 生産コスト削減)
- (2) 生産コスト削減の状況
  - ① 生産コスト削減の範囲 (例: 全品削減、一部品削減)
  - ② 生産コスト削減の時期 (例: 2020年5月～7月)
- (3) 生産コスト削減の効果
  - ① 生産コスト削減による効果 (例: 利益増加)
  - ② 生産コスト削減による効果 (例: 利益減少)

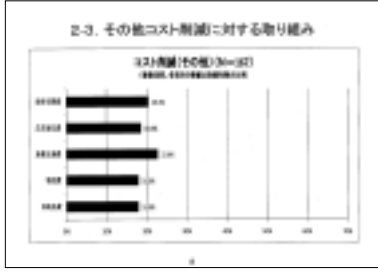


**【人件費削減】**

②-2-1 人件費削減の理由

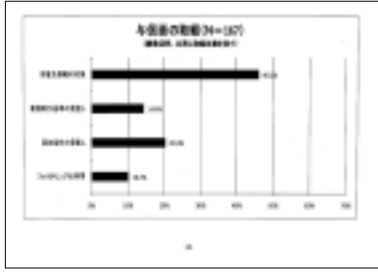
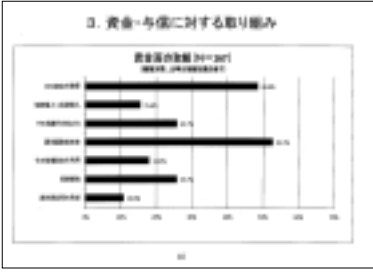
②-2-2 人件費削減の状況

②-2-3 人件費削減の効果



**【販路開拓】**

- (1) 販路開拓の理由
  - ① 販路開拓の理由 (例: 販路開拓)
  - ② 販路開拓の理由 (例: 販路開拓)
- (2) 販路開拓の状況
  - ① 販路開拓の範囲 (例: 全品開拓、一部品開拓)
  - ② 販路開拓の時期 (例: 2020年5月～7月)
- (3) 販路開拓の効果
  - ① 販路開拓による効果 (例: 売上増加)
  - ② 販路開拓による効果 (例: 売上減少)



**次回例会案内**  
 平成21年12月2日(水) 年次総会  
 次年度理事役員選挙